

# ふくい生衛だより

発行所/福井市松本3丁目16-10 (公助)福井県生活衛生営業指導センター 発行人/理事長 友本 正己 印刷所/(有)田中印刷堂

## 新年のごあいさつ

福井県知事 杉本 達治



新年あけましておめでとうございます。お健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は、三度にわたる県独自の緊急事態宣言発出など、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、早期発見・早期治療を重視した「福井モデル」の対策により、危機を乗り越えてきました。各事業者のみなさまのご協力に深く感謝申し上げますとともに、引き続き、感染対策の徹底と経済再生の両立に、全力で取り組んでまいります。

さて、コロナを契機に、地方の暮らしへの関心が高まっています。また、来年度中の中部縦貫自動車道大野・和泉間の開通、二年後にせまる北陸新幹線福井・敦賀開業など、人流・物流の基盤となる高速交通網の整備が進んでいます。幸福度日本一の「暮らしの先進地」として、県勢を大きく飛躍させるチャンスが広がっています。

新しい年は、長期ビジョンに描く「飛躍するふくい」に向け、百年に一度のまちづくりを加速させるとともに、観光地の魅力向上や攻めの移住定住の促進、新産業の創出や起業家の育成、未来につなぐ農林水産業の実現、暮らしの質をさらに高めるDX（デジタルトランスフォーメーション）などを積極的に推進していきます。

さらに、福井らしい共生社会の実現や社会全体での子育て応援、新たな時代を見据えた教育環境の整備、医療・介護・福祉の充実、災害に強い県土づくりなど、すべての人が幸せ・安心を実感できる社会を目指します。

生活衛生関係営業者の皆様におかれましては、一昨年から続くコロナ禍において業種ごとに定められた新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインの遵守および、県の発行する「感染防止徹底宣言」ステッカーの掲示の推進、ふくい安全・安心飲食店認証制度の登録等にご協力いただき心より感謝申し上げます。

県といたしましても、県民生活と関わりの深い貴業界の更なる発展に向けて積極的に支援してまいりますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、みなさまのますますのご多幸とご活躍をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



# 新年のご挨拶

公益財団法人 福井県生活衛生営業指導センター理事長  
福井県生活衛生同業組合連合会会長

友本 正己



コロナ禍の影響を受けている皆様に、心からお見舞い申し上げます。

去年は、飲食店等への2回にわたる時短協力要請など、一昨年にも増してつらく、厳しい一年でした。行政の手厚い支援に深く感謝申し上げるとともに、私たち経営者は自らの足で歩いて行かねばなりません。苦境のどん底にある組合員も多いと拝察しますが、どうか前途に希望を持って、経営再建に向けて立ち上がっていただきたいと思います。

もとより、組合員の高齢化、組合員数の伸び悩み、後継者不足・事業承継といった、従来からの課題にも、より一層しっかりと取り組まなければなりません。組合の将来を担う若手経営者の奮起が期待されます。

今後とも生衛業界の振興、発展により一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

コロナ禍が収束に向かうこと、そして皆様が、この難局を無事乗り越えられ、飛躍発展の年となることを祈念しまして、新年の挨拶といたします。



## 本年もよろしくお祝い申し上げます

(公財)福井県生活衛生営業指導センター役員一同



理事長 友本正己 (社交飲食業)

副理事長 山崎一美 (公衆浴場業) 中野達也 (理 容) 光森幸夫 (中華料理)

理 事 山田剛士 (美容業) 有賀秀雄 (クリーニング業) 伊井彌州雄 (興 行)

土田耕一 (旅館ホテル) 木村裕昌 (料理業) 塚田 堅 (寿司商)

寶山榮一 (麺類業) 西野昌美 (喫茶飲食業) 中村 勉 (飲食業)

森谷淳一 (食 肉) 窪田裕行 (福井県健康福祉部長)

専務理事 宇野正志

監 事 北川昌信 (クリーニング業) 渡邊良一 (料理業)

(令和4年1月1日現在)

**栄えあるご受章  
おめでとうございます**

福井県寿司商生活衛生同業組合理事長  
**塚田 堅 氏**

春の叙勲で「旭日双光章」を受章されました。



## 生活衛生功労者の表彰

生活衛生功労者として、次の方々が栄えある厚生労働大臣表彰、福井県知事表彰、福井県生活衛生同業組合連合会長表彰を受賞されました。

日頃のご研鑽に敬意を表し、心からお祝いを申し上げますとともに今後とも益々のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。(敬称略)

### 厚生労働大臣表彰

池上 房代（美容業） 岩崎 博司（公衆浴場業）  
西野 昌美（喫茶飲食業） 寶山 榮一（麺類業）

### 全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰

血原 藤徳（麺類業） 長谷川多間（公衆浴場業）  
熊谷 剛（旅館ホテル）

### 令和2年度福井県知事表彰

越後 孝子（美容業） 安達 義治（公衆浴場業） 熊谷 剛（旅館ホテル）  
血原 藤徳（麺類業） 伊藤 努（飲食業） 吉田 実代（社交飲食業）

### 令和2年度福井県生活衛生同業組合連合会長表彰

山田 晴夫（理容） 大石 一美（理容） 石橋 和人（美容業）  
藤井百合子（美容業） 宮北 幸治（クリーニング） 宮内 治彦（旅館ホテル）  
大杉 陽里（飲食業） 大谷 一男（社交飲食業） 西村 春雄（中華料理）

## 組 合 だ よ り

### 理容生活衛生同業組合

GoToバーバーで元気だそっさ！！

なんにもできないコロナ禍で、どこもかしこも我慢我慢の今日この頃・・・。

さあ、大きく背伸びしてみましょう。

今年度は、GoToバーバーキャンペーンで組合加盟店を盛り上げるための企画を立てました。参加店舗は半分程度でしたが、8月、9月の2か月間スタンプカードをお客様にお渡しし、12月末までにご来店の際にスタンプを押します。3回ご来店いただけたらちょっとしたプレゼント。さらに、3個貯まったスタンプカードはWチャンスへ！！など、抽選で豪華賞品をご用意しました。

お客様と組合員さんとのほんの少しの楽しみですが、コミュニケーションを深める機会になったとしたら嬉しいです。これからも、そういうことのお手伝いができる組合であり続けたいです。



### 美容業生活衛生同業組合

新型コロナウイルスが収束の見込みのない中、美容業界におきましても顧客の減少、売上の減少等厳しい状況が続いております。しかしながら、これに屈してばかりはおれません。今年度は昨年度に開催を見送りました講習会、セミナーを小規模ながらも再開し美容の技術向上、啓発活動に努めております。また組合員には各種案内や助成金の情報を流し周知してもらうように努めています。またコロナ禍であるがゆえに衛生面や環境面の強化を図ることが重要であると考え、毎年行っている衛生管理講習会を県内六会場で実施しています。そして美容所からはコロナを出さないという強い信念を持って取り組んでいます。

最後に組合の組織力は大事と考えておりますから県内の非組合員の美容室を回り、組合の意義、活動などを説明し、一軒でも多くの美容室に組合に入っただけのように組織の強化も行っています。

先は見通せませんが、今後とも美容組合として生活衛生団体として社会に貢献していくつもりです。

### クリーニング業生活衛生同業組合

コロナ禍において、感染予防を前提にひたすら耐え忍ぶ事業所もあれば、新しい生活様式という変化に合わせて適応すべく、付加サービスの創出や新事業の実施など、積極的に行動する事業所と二極化しているようです。中には、申請に手間と時間がかかっても小規模事業者持続化補助金（コロナ特別対応型）を活用するお店もありました。

ワイシャツやスーツなどのビジネス需要が減少し、従来と同様のサービスを行っていても売上

増が見込めないことから、例えば、撥水や抗菌などの加工や「スニーカー」、「ふとん」、「ベビーカー」、「着ぐるみ」「剣道の防具」などのクリーニングのほか、「リペア」「保管」など衣類を洗う事業以外のサービスを強化するお店が出てきました。

長引くコロナ禍において、売上が落ちたお店がある一方で、落ち込みの少ないお店も存在しています。理由として挙げられるのが、お客様のロイヤリティが高いお店は比較的影響が少ないようです。ロイヤリティとは「サービスに対しての愛着や信頼」を意味しており、要するにお店に対する愛着が強いお客様は、ロイヤリティが高いと言え、そのような顧客を多く抱えているお店がコロナ禍においても強いということになります。

この傾向は生活衛生営業全体にも言え、常連客がなじみのお店を支援したいという目的から「応援消費」を行う傾向が高かった点と共通しています。「ロコミ」はロイヤリティの高さが分かる行動であり、お客様がお客様を呼び込んでくれる好循環が生まれるものと思われま

## 公衆浴場業生活衛生同業組合

### 銭湯と公衆衛生の始まり

疫病がまん延して都から人がいなくなることを案じた光明皇后が、御自身の使用されていた浴室を開放し、よもぎ、どくだみ、薬草湯を提供し負傷者を救済したと言われます。今日もその施設が歴史的に残されており、これが公衆浴場と公衆衛生の始まりと言われています。その後、時代とともに変化していきます。そして、近代日本が終戦を迎え、多くの負傷者や疫病を抱え疲弊していた。この時、国はいち早く公衆衛生に重点を置き、当時、家庭に風呂がない状況下で一町内に一件ずつ銭湯の施設配置に国は後押しをしました。庶民が安価に利用できるよう公衆浴場法が昭和23年に制定されました。国、行政の徹底した公衆衛生の取り組みにより清潔、安心、安全な日本が国民一人ひとりの努力によって、構築されたと思います。

その平和な島国日本に国難とも言える新型コロナウイルスが上陸。感染者が出たとニュースで知ることになります。平和に慣れてしまった日本では、テレビの中のニュースくらいにしか受け止めていない国民。日々のニュースにより一人ひとりのこととして身に降りかかってきたのです。国の危機管理、水際対策、緊急事態、公衆衛生の扱いも戸惑うばかり。国民生活に規制をかけるものの自国のワクチンはなく、新型コロナウイルス感染は日本列島を縦断。戦後の日本の経済を底力となって支えてきた生活サービス業が息の切れるほどに経済は落ち込んでしまった。グローバル化し多くの企業が外国を目指し経済を発展させている島国である以上いつどのような国難災難に遭うとも知れない。国は国民の生命、安心、安全を守るために、そして、降りかかる生活サービス業への災難を予測し経験を生かしていくことが重要です。改めて新時代に対応する非常事態における緊急事態法、公衆衛生法などを議論し、提案していきたいと考えます。

## 興行生活衛生同業組合

昨年も新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、映画館にとってはたいへん厳しい状況が続きました。東京・大阪といった観客動員が多い主要都市で映画館の休館、時短営業を余儀なく

されたことなどから、上映を予定していた映画の延期も続いています。

こうした中、一昨年10月に上映が始まった「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」は超ロングラン興行となり、興行収入はこれまでの最高だった「千と千尋の神隠し」の305億円を大きく上回り、過去最高の403億円を記録しました。「007 NO TIME TO DIE」など洋画の大作も一部ようやく公開にこぎ着けたことも興行界にありがたいニュースでした。

一方で、在宅勤務などによる巣ごもり需要で「NETFLIX」などの定額制動画配信サービスの会員が急増しています。また、劇場公開とほぼ同時に配信を始める動きもあり映画館にとっては脅威となっています。大きなスクリーンで、臨場感あふれる音響の中で、非日常を味わっていただけることから、皆さんにはぜひ映画館で映画を見ていただけたらと思っています。

私たちは身近な大衆娯楽、家族の絆と思い出作りの場としての私どもの使命を忘れることなく、映画の灯を次の世に引き渡せるよう努力を続けてまいります。現在、映画館では全国興行生活衛生同業組合連合会の「映画館における新型コロナ感染拡大予防ガイドライン」に基づく新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、お客さまと従業員の安全を確保し、皆様に安心して快適に映画をご覧になっていただけるよう組合員一同で取り組んでおります。今後とも映画と劇場を末永くご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

## 旅館ホテル生活衛生同業組合

「お幸ざい」をより知ってもらうために…

福井の伝統的なお惣菜料理の総称として、福井が“幸福度No.1”であることにちなみ「お幸ざい」と名付けました。「お幸ざい」を県内の宿泊施設で朝食などにて提供し、福井に行きたいと思うきっかけづくりにできればと一昨年より活動を行っています。令和3年6月に商標登録の認可があり、何よりも福井県民の皆様に「お幸ざい」を知ってもらうために、福井新聞にて広告掲載をいたしました。(令和3年9月29日朝刊)



また、制作したポスターをリメイクし、新たにチラシも作成して、掲示していただけるように観光関係団体や組合員の全施設にお願いしてまいりました。福井市旅館業協同組合のホームページでは「お幸ざい」についてのコーナーも詳しく掲載しています。また、ふくめし様とのコラボによる「お幸ざい」の動画も制作していただき、高評価を得ています。

## 料理業生活衛生同業組合

今年の冬はラニーニャの発生で平年より雪は多いだろうと気象庁は予測する。忘年会のシーズンも旗色が悪かった。ふくい特報班のアンケートで「開催しない」が6割の約300人。飲食店にとっては、うち250人以上がそれで「良かった」と見ていた。全国的な傾向も同じである。昨年1月上旬のネット調査で勤務先の忘年会があるのは、13パーセントにとどまる。コロナ不安に加え、忘年会が途絶えた一昨年の経験から「なくても困らない」との感覚が広まっている。まっすぐ

帰った方がからだにも財布にも優しいのは道理だが、忘年会は身内や仲間との気楽で小規模なもの中心になりそう。オミクロン株のニュースが連日メディアをにぎわせている。ただ、感染性が強いとか、ワクチン効果が低下するとか。必要以上に怖がり過ぎず、冷静に向き合うようにしたい。つまり、手洗い、マスクの着用、換気に協力、大声は控える。回し飲み、食器の共用はしない。距離をとる。体調不良を感じたら宴会等に参加しない。使うお店は認証店である。感染者数が落ち着いて最近では店先にある消毒液の減りが遅くなったと聞こえてくる。ノーマスク姿を見かけることも一時より増えた。警戒感を緩ませたくない。参加者が安心でき、楽しめるよう心掛けないといけない。三年越しの料理業生活衛生同業組合の全国大会がある。本年6月13日、14日に行い、ぜひ成功させたい。

## 寿司商生活衛生同業組合

### 神対応の接客術でファン獲得！

国内では、新型コロナウイルスの感染拡大は多少落ち着いてきたように感じますが、まだ予断を許さない状況です。しかし、警戒レベルの引き下げに合わせ、自粛やさまざまな要請が緩和された今だからこそ、神対応の接客術でファン獲得を！！と思っています。

これは、東京鯨新聞からの一文ですが、「いらっしゃいませ。今日はいいいお天気ですね。こちらのお席にどうぞ。」こんなふうに「あいさつ+α」の定型文では、せっかくお店に足を運んでくださったお客様との会話につながりませんよね。踏み込むタイミングや話題のチョイスは難しいですが、そんな場面を回避するために大事なことは、そのお客様だけに合わせた話題です。常連さんならご家族のことやご自身のこと、初めてのお客様であれば、ファッションや街ネタなど、お客様ごとにカスタマイズされた会話ができれば、距離感も縮まり「自分は大事にされている」と感じてもらえます。しかし、沈黙を恐れて、タイミングを誤った一方通行の雑談はかえってお客様の気分をそこねてしまうので、そこは気を付けなければなりません。おしぼりをお渡しする時にも一言ねぎらいの言葉や心を込めたメッセージを添えればお店の好感度は上がります。また、お客様の目線で何をしてもらえたらうれしいかを考えてみる。さりげなくお客様を思いやる気持ち、思いやりのある行動は良い口コミとして広がり、お客様がお客様を呼んでくれる好循環を生み出します。新聞にはこのような接客術が一面にびっしりと掲載されていました。これらを踏まえ試行錯誤を繰り返して、工夫を重ねていけば、「あ～！やっぱりこのお店はいいなあ」「また来たいね！」と思ってもらえるお店作りにつながり、明るい未来への架け橋になると思います。

## 麺類業生活衛生同業組合

### Googleマップを活用したセミナーの開催

10月13日、福井商工会議所において、Googleマップを販促につなげる活用法のセミナーを開催した。アフターコロナの集客や、2024年開業の北陸新幹線で福井が注目されることを見ずえて、検索サイトが重要なアイテムとなるのを考え、専門の講師を迎えた。ノウハウや記載方法などさまざまな仕組みを学習し、個々の営業につなげる目的で組合員25名の参加が

あった。冒頭、グーグルはほかの検索サイトに比べ80パーセント以上のシェアを持っていて最近ではマップによる検索がかなりのウエイトを占めていることが分かり、独自での更新がしやすいなど、いろいろなメリットがあり、しかも課金も無くリーズナブルにPRにつなげられることが分かった。また、広告費の削減、新規の顧客の確保、即効性が高いなどさまざまな活用法があることが報告され、今後の営業活動に有効な一助となり、知名度アップにつながると報告された。さらに、最近の検索ワードの内容や、グーグルAIが気に入る写真の掲載法など、知っておくとお得な情報もあり、記載のヒントも理解できた。



マーケティングやブランディングの仕組みも販促につながるということが予想され、今後このような情報を利用して、顧客のニーズに対応した営業展開を続けることが有効だと確信した。

## 喫茶飲食業生活衛生同業組合

去る11月24日、カフェ経営者であり「ふくい歴女の会」会長でもある後藤ひろみ氏を講師に招き講習会を開催しました。テーマは「歴飲ヒストリア」。福井ゆかりの人々が活躍した幕末、渋沢栄一はパリ万博訪問で珈琲を味わった記録があるなど、激動の時代に珈琲が果たした役割も交えながら為になるお話を楽しくお聞きしました。チャンスを生かし歴史の荒波を越えた偉人たちを



見習い、新幹線開業に向

けた今、福井の良さをアピールする絶好の機会としたいです。

また、一昨年中止となった研修旅行を去る10月26日無事に開催できました。行先は敦賀市。26名参加。市内の新田珈琲を見学させていただきました。新田ご夫妻の豆への強い思いを感じました。長い外出自粛後の研修のためか、何度も訪れた経験のある敦賀でも新鮮な発見ができました。



## 飲食業生活衛生同業組合

昨年もコロナの影響を受ける一年となり、各方面でのさまざまな活動が中止や縮小となった年になりました。各組合員もコロナの影響を大きく受け、危機感を表す話題ばかりが続きました。今現在はようやく落ち着きをみせ、少し回復に向かってはおりますが、完全収束ではないため、安心できる状況ではなく、不安な営業を続けております。そんな厳しいタイミングではありますが、何か活動を行う必要があると考え、12月16日(木)に施設訪問を実施しました。鯖江市内で障がい者の就労継続支援A型事業を行う施設へ食事の提供を行う慰問事業です。障がい者の方や支える職員の方々に少しでも元気を出してもらえよう組合員で力を合わせて取り組んでいます。たいへん喜ばれ今後もこのような食を通じた活動を行っていきたいと感じました。

## 社交飲食業生活衛生同業組合

### 経営再建に向けてスタート！

昨年5月10日、当組合の友本理事長と副理事長4名が県庁を訪れ、中村保博副知事に対し緊急要望を行い、コロナ禍で壊滅的打撃を受けている社交飲食業界の経営維持に向けた支援制度の創設などを強く訴えました。この結果、売上減少割合に応じた支援金（最大60万円）を支給する「中小企業者等事業継続支援金」をはじめとする手厚い支援が実現しました。



福井県生活衛生同業組合 同業組合のつどい

「Withコロナ、Afterコロナ」所長の講演を聴いてみませんか

**Withコロナ、Afterコロナ**  
における**地域産業、企業**  
の**方向性**を考える

講演者 **南保勝** 氏

11月28日(日)  
14:00~15:30

福井パレスホテル2F 福島のホール  
〒910-0230 福井県福井市  
電話 0776-23-4831 受付 0776-23-4836

70名 (要抽選 無料)

申込申込書

一方、昨年11月28日、当組合の主催により、福井県立大学地域経済研究所長の南保勝教授による「Withコロナ、Afterコロナにおける地域産業、企業の方向性を考える」と題する講演会を福井パレスホテルで開催し、組合員30名が参加しました。コロナ禍が本県経済に与えた影響や、経営者の心構えなどを分かりやすく解説され、励ましの言葉をいただきました。

この2年間、当業界にとっては本当につらく、厳しい試練の連続でしたが、経営再建はこれからが本番です。全組合員の英知を結集し、できることは何でも取り組んでいきたいと考えています。

## 食肉生活衛生同業組合

### 「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」への出展

イベント参加事業として、令和3年11月21日(日)に福井県産業会館で開催された「ふくい農林水産 まるごとフェスタ」に出展しました。福井県産牛肉・若狭牛のPRおよび消費拡大のため、若狭牛の試食コーナーを設置し、しゃぶしゃぶ800食を振る舞うとともに、食肉に関する情報をパネルで紹介したり、食肉の栄養に関する情報が書かれたアルコール入りウエットティッシュを配布したりもさせていただきました。

引き続きコロナ禍のため、感染症対策等について不足していたものを多めに購入したり、試食用の容器も蓋をしっかりと締め、割りばしは個包装にしたりするなどの取り組みを生かした上で、さらにしっかりと感染症対策をしながら行いました。

ワクチン接種が進み、コロナが落ち着いてきた時期の開催で、一昨年より来場者も多く、対策を行ってはいるものの、やはり整理券配布時に長蛇の列ができるなど、密になる部分もあったので、これからのwithコロナの時代、いかにしっかりと対策をしながら来場者にも楽しんでいただけるか、来年度に向けてまた検討を重ねたいと思います。



お天気にも恵まれ、また食肉に関する情報提供もでき、おいしくて勉強になる！と、大盛況でした。

## 中華料理生活衛生同業組合

コロナ収束後、お客様は果たして戻るのでしょうか。コンビニやスーパーの弁当・惣菜を購入し、家で簡単に調理する「中食」が広がっています。大手コンビニチェーンは、消費者行動の分析や商品ディスプレイの向上に大変なコストをかけているのです。

われわれ「町中華」は、どうすればよいのか。プロの料理人が個性ある料理を提供し、店舗を快適なコミュニケーションの場として、お客様に今一度評価されるよう、工夫を重ねることです。大手業者の資金力には、熟練の技とサービスの向上で対抗すればよいのです。

地域の皆様に愛されること——コロナ禍は生衛業の基本をあらためて学ばせていただきました。

## 生活衛生営業指導センター・連合会からのお知らせ

### 生衛業への支援要請活動を行いました



令和3年11月9日（火）、福井パレスホテルにおいて、連合会の友本会長と副会長3名（山崎・中野・光森）が、福井県（窪田裕行健康福祉部長、佐々木富代医薬食品・衛生課長）ならびに福井県議会（山本芳男議員、小堀友廣議員）に対し、生衛業への支援要請を行いました。

連合会からは、コロナ禍に苦しむ生衛業界への継続的な

支援、飲食業のマイナスイメージの払拭等を強く訴えました。

これに対し県側からは、組合の発展は行政にとっても望ましいことで、可能な限り協力するとの回答をいただきました。



### 衛生水準の確保・向上事業を推進しました



令和3年9月21日（火）、福井パレスホテルにおいて、各生衛組合、福井県、日本政策金融公庫および当指導センターが会合し、「第1回衛生水準の確保・向上事業推進会議」を開催しました。採択された行動計画に沿って、組合の広報、加入促進活動を展開しており、結果は第2回推進会議で報告される予定です。

会議に引き続き、「ふくい生衛組合活性化塾」を開催し、「事業承継支援」をテーマに、日本政策金融公庫の助言も得ながら、活発な意見交換が行われました。

日本政策金融公庫では、事業承継に取り組む皆さまを、事業承継支援機関と連携しながら、資金面と情報面の両面から積極的に支援しています。

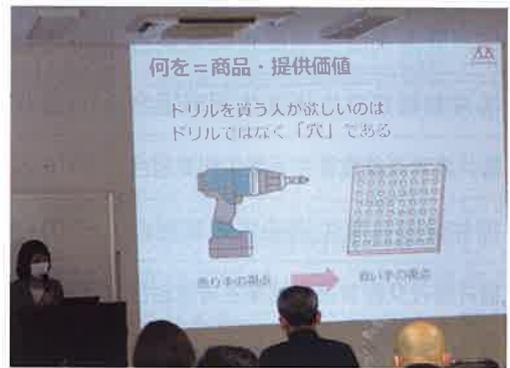


## 経営特別相談員研修会を開催しました

令和3年12月9日(木)、福井県職員会館において、経営特別相談員研修会を開催しました。福井県から委嘱された39名の経営特別相談員を対象に、「生衛業の収益力向上」「最低賃金および業務改善助成金等」



「生産性向上ガイドライン・マニュアルの活用方法」「衛経の有効活用や限度額に関する留意点等」について、相談指導活動に役立つ講義が行われました。



## クリーニング師研修を通信制で実施しました

令和3年度のクリーニング師研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、通信制で実施しました。12月末現在、31名の方が受講されました。

クリーニング業生衛組合のご協力を得て、受講案内を円滑に行うことができました。

## 県内の高校1年生全員に生衛業の魅力を発信しました

令和3年11月、福井新聞社が県内の高校1年生全員に配布した「ふくいお仕事図鑑2021-2022」に、後継者育成支援事業として、生衛業の紹介記事を掲載しました。

美容・クリーニング・寿司・麺の各組合員店舗で活躍中のみなさんに、生衛業の魅力を語っていただきました。

### 「ふくいお仕事図鑑」

地域に貢献している福井県内の企業の仕事を紹介。

県内の高校生の進路選択の参考として活用されています。

(福井新聞社発行、B5判 113頁)



◆ 生活衛生同業組合 ◆

組 合 名	団 体 住 所		電 話
福井県理容生活衛生同業組合	〒910-1142	吉田郡永平寺町松岡兼定島34-3-2	0776-61-2443
福井県美容業生活衛生同業組合	〒918-8237	福井市和田東2-1713	0776-28-5200
福井県クリーニング業生活衛生同業組合	〒910-0015	福井市二の宮2-28-38 福弘ビル3F	0776-23-4044
福井県公衆浴場業生活衛生同業組合	〒910-0026	福井市光陽4-2-26	0776-22-2761
福井県興行生活衛生同業組合	〒910-0006	福井市中央1-17-12 (尙)伊井興業内	0776-21-1511
福井県旅館ホテル生活衛生同業組合	〒910-0005	福井市大手3-12-20 アレクシティおやかたビル2F	0776-22-7449
福井県料理業生活衛生同業組合	〒915-0076	越前市国府1-11-5 糸屋内	0778-22-0054
福井県寿司商生活衛生同業組合	〒910-8537	福井市大和田1-101 中央市場関連商品売場棟	0776-53-3040
福井県麺類業生活衛生同業組合	〒915-0066	越前市神明町1-8 うどん坊山むろ内	0778-23-0096
福井県喫茶飲食業生活衛生同業組合	〒918-8239	福井市成和1-3123	0776-21-7839
福井県飲食業生活衛生同業組合	〒910-0859	福井市日之出1-1-17 ホテルエコノ福井駅前1F	0776-25-0555
福井県社交飲食業生活衛生同業組合	〒910-0859	福井市日之出1-1-17 ホテルエコノ福井駅前1F	0776-23-4833
福井県食肉生活衛生同業組合	〒910-8580	福井市大手3-17-1 福井県中山間農業・畜産課内	0776-20-0439
福井県中華料理生活衛生同業組合	〒918-8001	福井市つくも2-1-22 来々軒内	0776-36-8200

税務署からのお知らせ

ご自宅からパソコンやスマホで e-Tax !

- STEP 1 国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」へアクセス  
確定申告期間中は24時間いつでも利用でき、税務署に行く手間がかかりません。
- STEP 2 申告書を作成  
画面の案内に従って金額などを入力するだけで簡単に申告書が作成できます！
- STEP 3 申告書を提出  
国税庁ホームページから e-Tax で送信又は印刷して郵送等で提出できます。



◀確定申告書等作成コーナー

e-Tax の送信方法は2通り

- ▶ **マイナンバーカード方式**  
マイナンバーカード + マイナンバーカード読取対応のスマートフォン(パソコンの画面に表示された2次元バーコードをスマホで読み取れば、ICカードリーダーがなくても、e-Tax で送信できます。)
- ▶ **ID・パスワード方式**  
税務署発行の「ID・パスワード方式の届出完了通知」をお持ちの方

確定申告書の作成方法は**動画**でチェック！

確定申告書等作成コーナーを利用した入力方法などの動画をご案内しています。

動画で見る確定申告



確定申告に関する疑問は AI チャットボットに、お気軽にご相談ください

税務職員ふたば



電話でのご相談は、  
所轄税務署へお電話いただき、自動音声案内に従い『0』を選択、『確定申告コールセンター』にてお答えします。

令和3年分の確定申告

所得税および復興特別所得税・贈与税	
申告	令和4年 <b>3月15日(火)</b> まで
納税	消費税および地方消費税(個人事業者)
	令和4年 <b>3月31日(木)</b> まで

税務署の申告会場への入場には、「入場整理券」が必要です。

▶ **各会場**で当日配付

▶ **LINE**から**事前発行** ⇒



詳しくは国税庁ホームページをご確認ください。